

# 芳野議員提出資料

# 連合の考えと取り組みについて

## 連合の考え

- 連合が行っている労働相談では、**就職氷河期世代の当事者や家族から就労に対する不安の声が未だに多く寄せられる。**
- 他の世代と比較した就職氷河期世代の正社員率が、年齢上昇に伴い改善されているとあるが、いわゆるブラック企業など、**就労環境が望ましくない場合**であっても、過去のつらい就職活動の経験などから、**就労を続けざるを得ないケースも一定程度含まれるのもの**と考える。
- **当事者個々人の希望を踏まえた安定した就労や生活の実現が重要であり、個々人の属性や置かれた状況等を把握し、就労や社会参画に向け適切な支援を行う必要がある。**
- 各府省庁において、この間の各施策の**効果検証を踏まえた支援策の更なる充実**に努めるとともに、引き続き**関係府省庁の施策を横断的に効果検証する場が必要**ではないか。

## 連合の取り組み

- 連合・地方連合会などによる「**なんでも労働相談ホットライン**」の実施(次頁:当事者の声引用)
- 地域における「**良質で安定的な雇用の創出・確保**」に関する取り組み協力(厚生労働省:**地域活性化雇用創造プロジェクト**への参画)
- 連合「**重点政策**」に盛り込み、政党や省庁等、各種要請行動の実施

連合HP:就職氷河期世代支援に関する取り組みページ

# 連合「なんでも労働相談ホットライン」 に寄せられる当事者の声



対象期間:2022年10月～2024年7月

- 就職氷河期の中、中小企業の契約社員として入社し、25年経った現在は**正社員になったが賃金は低いまま**。時間外手当が支払われない残業が横行。(親／不明)
- 非正規で働いてきた。これまでに**100社以上に履歴書を送ってきたが、正社員になるのは難しい**。やっと採用された**今の職場をやめると正社員で働けるところはない**。(本人／40代)
- 入社した会社から大企業に派遣されて25年。その間**処遇改善が行われていない**。(本人／不明)
- 会社の将来が不安になり転職を考えているが、転職を繰り返す事に不安がある。氷河期世代で就職難を経験し、正社員として働き続けたい思いも強くどうすれば良いか悩んでいる。(本人／不明)
- **14年間無職**状態。就職活動中だが、なかなか採用がされない。(本人/40代)
- 仕事が見つからない。(本人／不明)
- 家業を手伝いながら就活中。住んでいる地域に就職先が少ない。(本人／40代)
- **正社員で雇用されたが一週間で解雇された**。就職氷河期世代を正社員で雇用する と会社に助成金が入るが、不正受給をしているのではないか。(本人／不明)